

経営比較分析表（平成28年度決算）

兵庫県たつの市 たつの市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※ 1	指定病院の状況 ※ 2
直営	16	-	ド I	救
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
78,231	8,263	第2種該当	10：1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

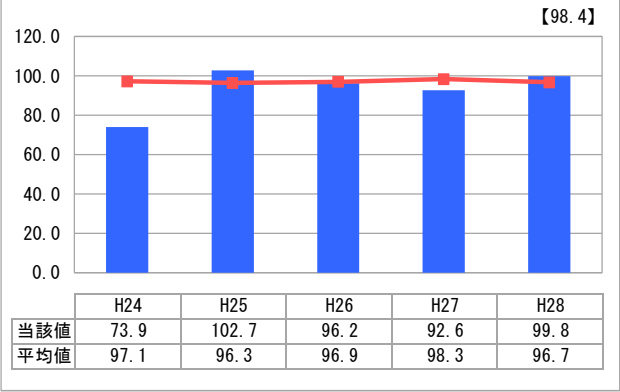
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
120	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	120
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般＋療養）
100	-	100

■ 当該病院値（当該値）
— 類似病院平均値（平均値）
【】 平成28年度全国平均

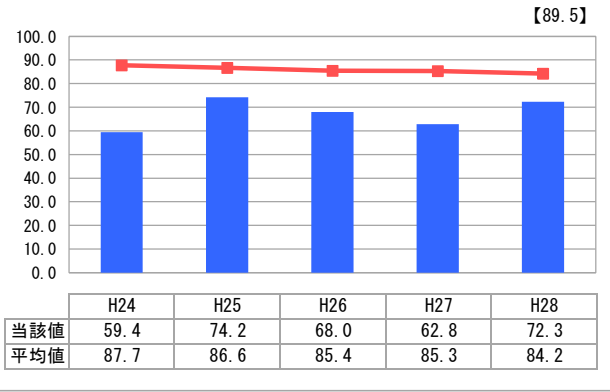
1. 経営の健全性・効率性

①経常収支比率（%）



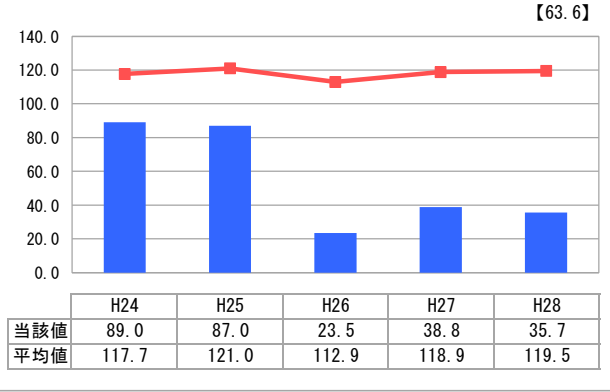
「経常損益」

②医業収支比率（%）



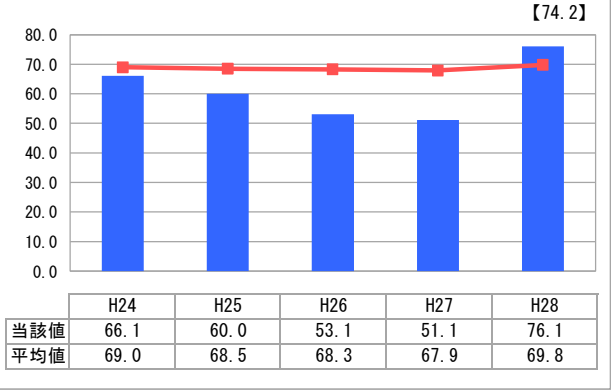
「医業損益」

③累積欠損比率（%）



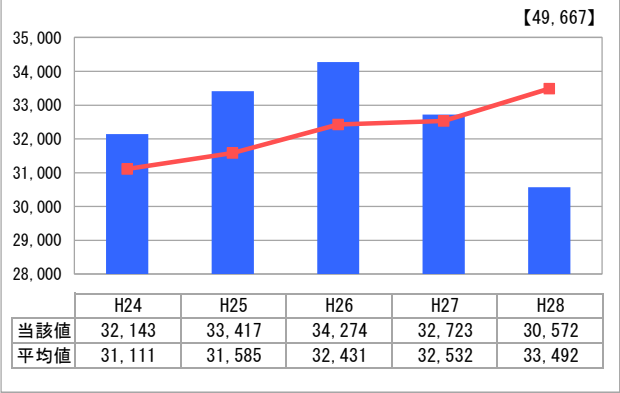
「累積欠損」

④病床利用率（%）



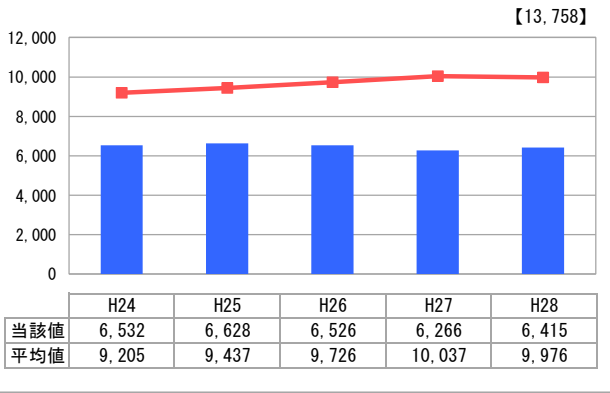
「施設の効率性」

⑤入院患者1人1日当たり収益（円）



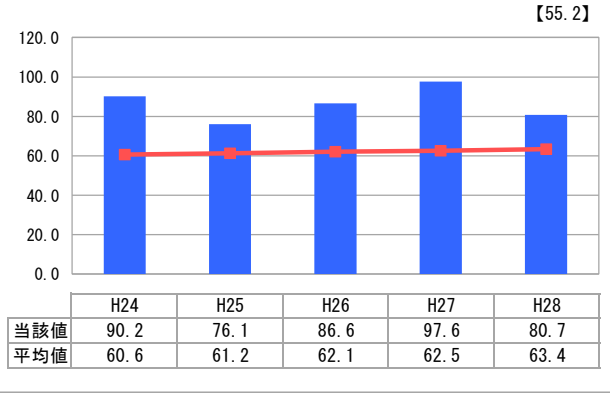
「収益の効率性①」

⑥外来患者1人1日当たり収益（円）



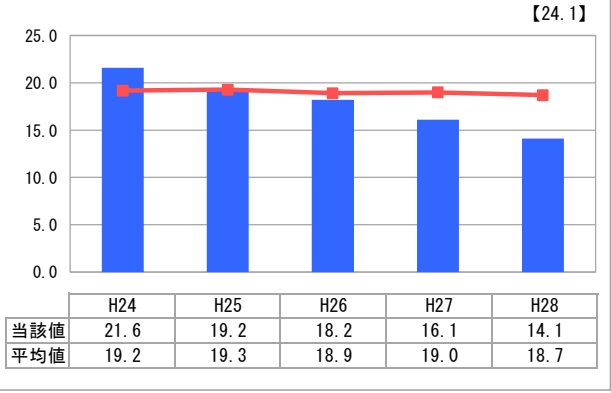
「収益の効率性②」

⑦職員給与費対医業収益比率（%）



「費用の効率性①」

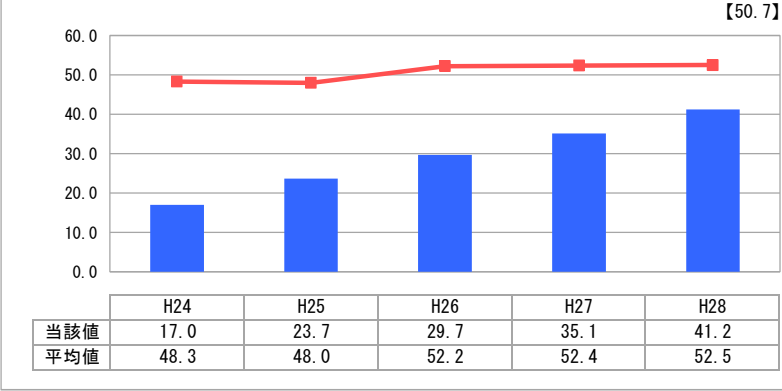
⑧材料費対医業収益比率（%）



「費用の効率性②」

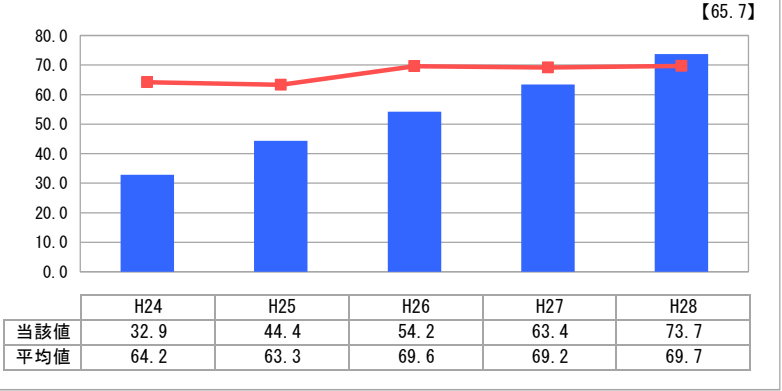
2. 老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率（%）



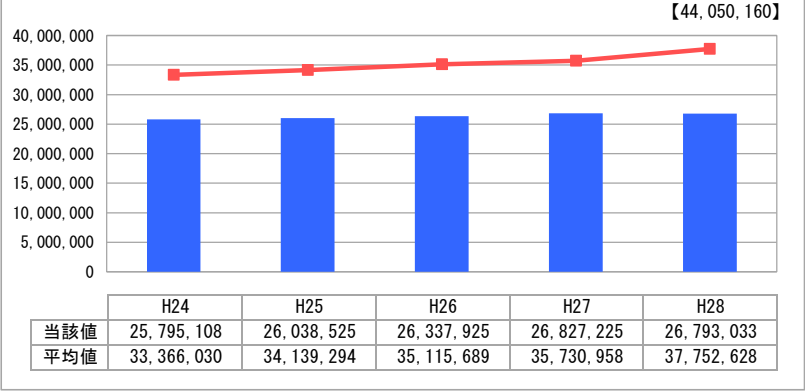
「施設全体の減価償却の状況」

②機械備品減価償却率（%）



「機械備品の減価償却の状況」

③1床当たり有形固定資産（円）



「建設投資の状況」

I 地域において担っている役割

入院については内科及び整形外科を中心に急性期から回復期まで対応し、外来についてはかかりつけ医機能を果たしています。訪問看護ステーションと連携し、在宅療養支援病院機能強化型として在宅診療から看取りまで、市民の多様な医療ニーズに応えるとともに、安全・安心な医療を提供しています。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

平成28年度は外科の縮小やかかりつけ医との機能分担により外来患者数は減少していますが、医療機能の充実により入院患者数は増加し、医業収益が増加したことにより、医業収支比率、経常収支比率ともに改善しています。

安全で質の高い医療を提供するために医療従事者の確保、充実は不可欠であるが、職員給与費対医業収益比率が平均値を上回っており、適切な配置が求められています。

2. 老朽化の状況について

平成24年度に新病院を建設し、医療機器を含む有形固定資産が増加したことにより、有形固定資産減価償却率及び機械備品減価償却率が増加傾向にあります。医療機器の更新については、必要性や費用対効果等を勘案し、計画的な整備を行います。

全体総括

市民病院の医療機能を維持、向上させるとともに、地域において果たしている役割を維持し、長期にわたって安定的に運営していくために、経営形態の見直しに取り組みます。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。